



日本シティズンシップ教育フォーラム
2017 年度 事業報告書

(2017.01.01～2017.12.31)

住所：兵庫県尼崎市次屋1丁目2番20号ハイツアメニティII-203号室
電話番号：070-6506-0369 mail：info@jcef.jp web：http://jcef.jp

目次

1. 2017 年度事業のハイライト	2
2. 2017 年度事業実施体制	2
3. 事業報告	
(1) ネットワーキングの場の創出	4
(2) 現場の関係者を応援するメディアの制作	9
(3) 実践を広範に推進する社会環境の創造	10
(4) その他	12
4. 会計報告	別添資料参照

設立趣意書

人々の価値観が多様化した現代社会においては、市民が熟議を重ねながら、一人ひとりの問題意識に立脚した「望ましい未来像」に向けて、地域や社会の変革と創造の過程に参画していくことが重要です。市民参加の領域が今後一層広がっていく中、このような社会デザインの担い手を育てるシティズンシップ教育の社会的関心も高まってきています。既に日本各地では、幅広い世代に対して多様な形態によるシティズンシップ教育の実践と研究、政策形成が展開されていっています。こうした様々な場での取り組みが交流を通じて、現場に根ざした実践知を生成し、社会全体で幅広く活用されていくことが必要となっています。この現状を踏まえて、日本シティズンシップ教育フォーラムは、シティズンシップ教育に関係する人々がネットワーキングを進め、現場の関係者を応援しながら、実践を推進しやすい環境づくりを展開し、シティズンシップ教育の進展を図っていきます。更に、以上の活動を通じて、日本社会が能動的な市民の参加を地域や社会を創造するエネルギーに変えていく民主主義の成熟化に寄与していきます

1. 2017 年度事業のハイライト

- (1) 「シティズンシップ教育で育む『市民』とは？」を全体テーマに「第4回シティズンシップ教育ミーティング」を開催。日本全国から 106 名の方々が参加。
- (2) 「シティズンシップ教育の先駆的実践のカタチとは？」「新科目『公共』で高校生は何を学べるのか？」の2つのトピックスで「J-CEF クロストーク」を開催。
- (3) 定例の勉強会「J-CEF スタディ・スタヂオ」は神戸・京都・東京の3地域で 28 回開催。新たに「シティズンシップ教育人材養成講座」を東日本会場で 1 回、西日本会場で 2 回開催。
- (4) 機関誌「J-CEF NEWS」12 号から 13 号を発行（14 号・15 号印刷中）。

2. 2017 年度事業実施体制

J-CEF では、総会に付議すべき事項や総会の議決した事項の執行に関する事項等について決議する機関として運営委員会を設置しています。事業の推進にあたっては、総会での議決に基づいて 3 つの部会を設置した上で、事務局にスタッフを配置し、その執行にあたっています。

■役員

【運営委員】

- 代表 小玉重夫（東京大学大学院教育学研究科教授）
- 副代表 水山光春（京都教育大学教育学部教授）
- 委員 市川享子（東海大学健康科学部講師）
- 岡田泰孝（お茶の水女子大学附属小学校教諭）
- 唐木清志（筑波大学大学院人間系教授）
- 川中大輔（龍谷大学社会学部講師／シチズンシップ共育企画代表）
- 木村 充（立教大学経営学部リーダーシップ研究所リサーチアシスタント）
- 黒崎洋介（神奈川県立瀬谷西高等学校教諭）
- 杉浦真理（立命館宇治中学・高等学校教諭）
- 竹之下惟基（ダイバーシティズン代表）
- 中村陽一（立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授）
- 原田謙介（NPO法人YouthCreate代表理事）
- 林 大介（模擬選挙推進ネットワーク代表／東洋大学ボランティア支援室ボランティアコーディネーター）
- 古田雄一（大阪国際大学短期大学部専任講師）

【監事】

- 斉藤仁一朗（東海大学課程資格教育センター助教）
- 長沼 豊（学習院大学文学部教育学科教授）

■事務局

- 事務局長/会計責任者 川中大輔
- 事務局スタッフ 赤石誠一郎、鴻野祐、古田雄一、安井悠一郎（五十音順）

■運営委員会開催記録

	日程	場所	議題
第13回	2017年2月14日 19:00～20:30	東京大学/京都教育大学	2016年度決算案および事業報告案の承認、 2017年度予算案および事業計画案の策定
第14回	2017年8月23日 19:00～21:00	東京大学	各部会の進捗報告及び意見交換、会費納入推進 について、共催事業承認、次期役員選出の方向 性について

※第13回会議は東日本会場と西日本会場をオンラインでつないで実施しました。

■運営委員会特別会議開催記録

	日程	場所	議題
第1回	2017年7月17日 15:00～17:00	東京大学	ネクストステージにおける事業方向および役 員体制の選出方向について

第 2 回	2017 年 8 月 23 日 14:40～16:30	東京大学	ネクストステージにおける事業推進の方向性 について、役員体制の方向性について
-------	--------------------------------	------	---

3. 事業報告

(1) ネットワーキングの場の創出

■「第 4 回シティズンシップ教育ミーティング」を開催

J-CEFでは、シティズンシップ教育に携わる様々な方々の交流や意見交換、また広くシティズンシップ教育に関心のある方々との結びつきの機会を作ることを目的として、「第4回シティズンシップ教育ミーティング」を開催しました。



【開催概要】

- 日時：2017 年 3 月 18 日 (土) 13 時～3 月 19 日 (日) 17 時
- 場所：立教大学池袋キャンパス 本館(モリス館)・12 号館 (東京都豊島区)
- 参加者数：106 名 (会員 32 名、非会員 24 名、学生 24 名、登壇者 21 名、スタッフ 5 名)
- 共催：立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科・社会デザイン研究所
- プログラムおよびゲスト・コーディネーター (所属は当時)

▼全体会「シティズンシップ教育で育む『市民』とは？」

・テーマ解題：

小玉重夫さん (東京大学大学院教育学研究科教授)

・キーノートスピーカー：

湯浅 誠さん (法政大学現代福祉部教授、社会活動家)

桑原敏典さん (岡山大学大学院教育学研究科教授)

・コメンテーター：萩原なつ子さん (立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科教授)

・ファシリテーター：古瀬正也さん (古瀬ワークショップデザイン事務所代表)

▼自由発表セッション

〈研究発表〉

- ・「熟議の視点に依拠した選挙制度学習の開発-単元「わが国における理想の選挙について」の開発・実践を通して-」 (斉藤仁一朗さん/東海大学、高橋雄さん/宮城県古川高等学校、新川壯光さん/東北大学大学院)
- ・「『市民立法』から『草の根ロビイング』への展開とシティズンシップ教育」 (宮崎一徳さん/参議院事務局・法政大学大学院公共政策研究科公共政策学専攻博士後期課程)

〈実践発表〉

- ・「多文化共生を考える-横浜を中心としたフィールド・ワークを通して-」 (室田悠子さん/神奈川県川学園中学校・高等学校専任教諭)

- ・「憲法書いてみた(明治)-植木枝盛「東洋大日本国国憲按」を現代語訳してみた-」(山本泰弘さん/青年シンクタンク RHO)
- ・「議員に質問をしよう!-学校現場に議員を呼ぶということ-」(浜田未貴さん/東京大学大学院教育学研究科修士課程・NPO 法人 YouthCreate、遠藤未来さん/東洋大学社会学部・NPO 法人 YouthCreate)

〈授業体験〉

- ・「社会を学ぶ超リアル人生ゲーム『入門!ライフ・リテラシーゲーム』体験」(加藤千晃さん/ライフ・リテラシー)

▼分科会

〈第一セッション〉「小・中・高校における対話の場づくり」

- ・ゲスト：上田真弓さん(兵庫教育大学大学院学校教育研究科院准教授)
佐藤孔美さん(お茶の水女子大学附属小学校教諭)
上田秀磨さん(一橋大学大学院社会学研究科修士課程)
- ・コーディネーター：唐木清志さん(筑波大学人間系准教授)

〈第二セッション〉「いまのグローバル化の流れの中でどのようなシティズンシップ教育を進めるべきか?」

- ・ゲスト：筒井哲朗さん(シェア・ザ・プラネット代表)
齋藤実央さん(教育ファシリテーター)
ハンガメンさん(東京大学教育学部4年生、香港からの留学生)
- ・コーディネーター：水山光春さん(京都教育大学教育学部教授)

〈第三セッション〉「社会責任を果たす経済主体をどう育むか?~学校と企業の連携の取組から学ぶ~」

- ・ゲスト：小川 愛さん(日本IBMマーケティング&コミュニケーション/社会貢献部長)
佐藤芳孝さん(文京学院大学女子中学校・高等学校統括校長)
- ・コーディネーター：林 大介さん(東洋大学社会学部助教、模擬選挙推進ネットワーク事務局長)

〈第四セッション〉「主権者教育を高校から大学へどうリレーしていくか?」

- ・ゲスト：佐藤 淳さん(青森中央学院大学経営法学部准教授)
小玉重夫さん(東京大学大学院教育学研究科教授)
立教サービスラーニング履修学生1-2名及び連携した都内私立高校の生徒1-2名
- ・コーディネーター：藤枝 聡さん(立教大学総長室調査役)

〈第五セッション〉「シティズンシップ教育の社会的意義を『評価』でどう表現するか?」

- ・ゲスト：佐藤智子さん(東北大学高度教養教育・学生支援機構准教授)
河原亮亮さん(広島大学大学院教育学研究科博士課程前期過程)
- ・コーディネーター：古田雄一さん(大阪国際大学短期大学部専任講師)

▼高校生・大学生発表セッション

- ・田村花さん(東京都立千早高等学校)

「知ってる?! 髪の毛って寄付できるんだよ?!」

- ・宿谷尚毅さん、緒方理沙さん、栗山拓海さん（兵庫県立兵庫高等学校）
「高校生が考える『模擬選挙』の課題」
- ・太田淳平さん、上田昂輝さん、佐藤紅音さん（兵庫県立兵庫高等学校）
「学校設定科目『PRE』での学ぶ-留学生との交流を通じて-」
- ・楠 りえ子さん（東京大学教育学部附属中等教育校）
「捕鯨問題の『原因』を探る-なぜ受け入れられないのか-」
- ・内田万遊さん（東京大学教育学部附属中等教育校）
「香港の若者を動かしたもの-雨傘革命から考える-」
- ・猪股大輝さん（生徒会活動支援協会、早稲田大学教育学部）
「日本における生徒会活動の歴史-シティズンシップ教育としての生徒会活動の観点から-」
- ・三浦奈々美（慶應義塾大学総合政策学部）
「クラスルーム DP を用いた中高生のシティズンシップ意識の促進」
- ・東 大地さん（NPO 法人 Mielka, 立命館大学）、菅 慶子さん（NPO 法人 Mielka, 京都女子大学）
「シティズンシップ教育の実践紹介」

▼クロージング

■「J-CEF クロストーク」vol.6 と vol.7 を開催

次期学習指導要領において、新たに高等学校の必修科目として盛り込まれる「公共」に対し、社会的注目が高まっています。そこで J-CEF では、中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会「高等学校の地歴・公民科科目の在り方に関する特別チーム」委員として新科目「公共」の審議に参画し、また学校内外で高校生への教育実践を数多く積み重ねてこられた方々をゲストにお迎えし、新科目「公共」をめぐる動向をまず確認しつつ、そうした動きをどのように受け止めていけば良いかを検討する機会を設けました。



▼J-CEF クロストーク vol.6 「シティズンシップ教育の先駆的实践のカタチとは？」を開催

【開催概要】

- 日時：2017年1月22日（日）10時～12時
- 場所：京都市中京青少年活動センター（京都府京都市）
- 参加者数：20名
- ゲスト：黒崎洋介さん（神奈川県立湘南台高等学校教諭）
杉浦真理さん（立命館宇治中学・高等学校教諭）
- コーディネーター：古田雄一さん（大阪国際大学短期大学部専任講師）
- 共催：公益財団法人京都市ユースサービス協会

▼J-CEF クロストーク vol.7 「新科目『公共』で高校生は何を学べるのか？」を開催

【開催概要】

- 日時：2017年6月10日（土）10時～12時（9時45分開場）
- 場所：NPO法人カタリバ事務所（東京都杉並区）
- 参加者数：12名
- ゲスト：今村久美さん（認定NPO法人カタリバ代表理事）
黒崎洋介さん（神奈川県立瀬谷西高等学校教諭）
- コーディネーター：唐木清志さん（筑波大学人間系教授）
- 協力：認定NPO法人カタリバ，湘南まちいくプロジェクト

■J-CEF スタディ・スタジオの開催

〔KOBE スタジオ〕

- ・ vol.18 (1/11) 「平和をつくりだす市民が育つ学びとは？」
（話題提供者：川中大輔／シチズンシップ共育企画代表）
- ・ vol.19 (2/1) 「高校生と社会をつなぐ～高校現場からの実践報告～」(参加者 6 名)
（話題提供者：池田拓也さん／兵庫県立御影高等学校教諭）
- ・ vol.20 (3/1) 「歴史から考えるシティズンシップと多文化共生：台湾と日本を中心に」(参加者 11 名)
（話題提供者：松田ヒロ子さん／神戸学院大学現代社会学部准教授）
- ・ vol.21 (4/5) 「お金の流れから考える主権者の役割」
（話題提供者：紙徳真理子さん／NPO 会計支援センター）
- ・ vol.22 (5/10) 「シティズンシップ教育から考える『公害教育』：公害教育の可能性を活かすには？」
（話題提供者：林美帆さん／公益財団法人公害地域再生センター研究員）
- ・ vol.23 (6/7) 「社会貢献活動を通じた学習をどう深めるか？～第2回サービス・ラーニング全国フォーラム参加報告として～」(参加者 10 名)
（話題提供者：川中大輔／龍谷大学社会学部講師，シチズンシップ共育企画代表）
- ・ vol.24 (7/5) 「みんなで読む『夏の一冊』を選ぼう！」(参加者 8 名)
- ・ vol.25 (8/2) 「加藤陽子さんの『それでも、日本人は「戦争」を選んだ』を読む」(参加者 5 名)
- ・ vol.26 (9/6) 「ザ・納涼会！」(参加者 10 名)
- ・ vol.27 (10/4) 「消費者市民教育の実践から『買う』を通じた社会参加を考える」
（話題提供者：小笹淳さん／消費生活マスター、岡本啓文さん／消費生活マイスター，法律問題研究会代表、松山真悟さん／神戸市消費生活センター消費者教育係）
- ・ vol.28 (11/11) 「衆院選の主権者教育をふりかえり，『次』に備える」
（話題提供者：川中大輔／龍谷大学社会学部講師，シチズンシップ共育企画代表）
- ・ vol.29 (12/13) 「政治家は市民とどう関わっているのか／どう関わられるのか？」(参加者 9 名)
（話題提供者：井坂信彦さん／前衆議院議員）

(2015年7月より毎月第一水曜日 19時～21時、市民活動センター神戸会議室にて開催)

〈KYOTO スタジオ〉

- ・ vol.8 (2/10) 「アメリカの『パブリック・アチーブメント』
の教育実践から日本のシティズンシップ教育は何を
学ぶべきか？」 (参加者 11 名)
(話題提供者: 古田雄一さん/大阪国際大学短期大学部
専任講師)
- ・ vol.9 (3/10) 「フランスの道徳・市民教育」 (参加者 9 名)
(話題提供者: 大津尚志さん/武庫川女子大学文学部講師)
- ・ vol.10 (4/14) 「イギリスのシティズンシップ教育の流れと現場を学ぶ」 (参加者 9 名)
(話題提供者: 水山光春さん/京都教育大学教授)
- ・ vol.11 (5/12) 「公害教育とシティズンシップ教育」 (参加者 11 名)
(話題提供者: 林美帆さん/公益財団法人公害地域再生センター)
- ・ vol.12 (6/9) 「ユースワークにおける市民性の発達/発揮を現場から考える」 (参加者 6 名)
(話題提供者: 水野篤夫さん/公益財団法人京都市ユースサービス協会事業部長)
- ・ vol.13 (7/19) 「道徳教育は『市民』の育成にいかにかに寄与できるか(1)」 (参加者 9 名)
- ・ vol.14 (9/29) 「道徳教育は『市民』の育成にいかにかに寄与できるか(2)」 (参加者 14 名)
(話題提供者: 荒木寿友さん/立命館大学大学院教職研究科准教授)
(コメンテーター: 水山光春さん/京都教育大学教授)
- ・ vol.15 (10/13) 「総選挙直前! どういう授業を行うのか?」 (参加者 9 名)
(話題提供者: 東 大地さん/NPO 法人 Mielka、杉浦真理さん/立命館宇治高校教諭)
- ・ vol.16 (11/10) 「大学でのシティズンシップ教育の実践とその効果」 (参加者 6 名)
(話題提供者: 加野佑弥さん/立命館大学大学院政策科学研究科博士課程前期過程)
- ・ vol.17 (12/8) 「ドイツで子ども・若者は政治とどうつながっているか? (視察報告)」 (参加者 8 名)
(話題提供者: 東 大地さん/NPO 法人 Mielka)



(2016年6月より毎月第2金曜日の19時～21時、キャンパスプラザ京都にて開催)

〈TOKYO スタジオ〉

- ・ vol.4 (4/8) 「18歳選挙権に伴うこれまでの主権者教育の振り返りと今後」
(話題提供者: 林大介さん/模擬選挙推進ネットワーク事務局長、原田謙介さん (NPO 法人
YouthCreate 代表))
- ・ vol.5 (5/24) 「学生自治の在り方」
(話題提供者: 田中光さん/桜美林大学)
- ・ vol.6 (6/27) 「主権者教育 = 『模擬選挙』 でいいの??」
(話題提供者: 古野香織さん/中央大学, POTETO)

- ・vol.7 (8/7) 「“政治”教育の“話し合い”をもう一度考える～“色々な意見があるね”で良いの??～」
(話題提供者：浜田未貴さん／東京大学大学院修士課程, NPO 法人 Youth Create)
 - ・vol.8 (12/8) 「学校における政治教育を振り返る～総選挙で取り組んだこととは?～」
(話題提供者：大畑方人さん／都立高島高校教諭ほか)
- (2017年より不定期で開催)

ネットワーク部会会議開催

座長 中村陽一

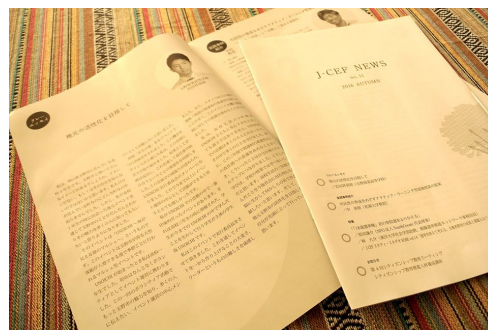
委員 林大介、川中大輔、古田雄一、市川享子、唐木清志、藤枝聡、水山光春

日程	場所	議題
第1回 2017年7月24日 10:00～12:00	立教大学	「第4回シティズンシップ教育ミーティング」の全体総括(第5回シティズンシップ教育ミーティング)の企画検討
第2回 2017年8月25日 16:00～18:00	立教大学	「第5回シティズンシップ教育ミーティング」のプログラム構成および全体会テーマの決定・分科会テーマの検討
第3回 2017年11月19日 17:00～19:00	立教大学	「第5回シティズンシップ教育ミーティング」の全体会・分科会等の詳細の検討

(2) 現場の関係者を応援するメディアの制作

■ 「J-CEF NEWS」 vol.12-vol.13 を発行

シティズンシップ教育の好事例を発掘・紹介し、シティズンシップ教育を深く掘り下げる記事を中心とする会報誌「J-CEF NEWS」を発行しました。また、J-CEF 会員に向けては無料配布を行いました。



【第12号・概要】

○判型・ページ数：A4版12ページ

○発行部数：300部

○掲載記事

- ・リレーエッセイ「シティズンシップとは自らが社会を作っているという自覚と疑いを持ち、必要であったらかえていく。そのために行動する。」

／田中光 (桜美林大学牧田ゼミ選挙プロジェクト)

- ・実践事例紹介「こども・若者とよのなか(社会)をつなぎ、シティズンシップ(主権者意識)を育む活動を通して」

／超智大貴 (NPO 法人 NEXT CONEXION)

- ・新連載「ヨーロッパの動きから考える」分断社会におけるシティズンシップとは

／両角達平

- ・特集「シティズンシップ教育を進める上で何を大切にするべきか？」

／齋藤実央（教育ファシリテーター）

／片田 孫 朝日（灘中学校・高等学校教諭）

【第 13 号・概要】

○判型・ページ数：A4 版 12 ページ

○発行部数：200 部

○掲載記事

- ・リレーエッセイ「シティズンシップと生徒会活動」

／小原淳一（大阪市立大学大学院文学研究科後期博士課程）

- ・実践事例紹介「楽しく！面白く！～シティズンシップ教育定着へ向けた『ど・あっぷ！』の活動」

／馬場政彰（NPO 法人ど・あっぷ！）

- ・特集「シティズンシップ教育を進める上で何を大切にするべきか？」

／荒木寿友（立命館大学大学院教職研究科准教授）

- ・推薦図書「学生・院生に薦める 5 冊」

／古田雄一（大阪国際大学短期大学部専任講師）

／斉藤仁一郎（東海大学課程資格教育センター助教）

- ・連載「ヨーロッパの動きから考える」スウェーデン若者協議会に学ぶ、若者が社会に影響を与える方法

／両角達平

（今年度に刊行を予定していた 14 号及び 15 号は現在印刷中である）

■Web サイトを更新継続

本フォーラムの社会発信及び情報公開のためにウェブサイト、Facebook ページ（催事案内・開催報告）を更新継続しています。会員同士のネットワーキングやノウハウ共有のプラットフォームとして活用できるよう、会員のみがログインできる「会員専用ページ」も公開しています。

○URL：http://jcef.jp

(3) 実践を広範に推進する社会環境の創造

■「シティズンシップ教育推進人材養成講座」の開催

シティズンシップ教育を実践する人材に必要な知識的理解とプログラム開発に必要な技能の習得を図る場として、人材養成講座を開催する。今年度は 2 地域で複数回の試行実践を通じてプログラムのブラッシュアップを進め、来年度以降の継続的開催へと結びつけていく。



▼第1回「地域/社会や政治に参加する市民が育つ学びをどうデザインするか？」(西日本会場)

○日 時：2017年1月15日(日)・22日(日) 10時30分～17時30分

○場 所：京都市 中京青少年活動センター

○講 師：水山光春さん(京都教育大学教育学部教授)

古田雄一さん(大阪国際大学短期大学部専任講師)

木村 充さん(東京大学大学総合教育研究センター特任研究員)

黒崎洋介さん(神奈川県立湘南台高等学校教諭)

杉浦真理さん(立命館宇治中学・高等学校教諭)

川中大輔(シチズンシップ共育企画代表)

○参加者：13名

○共 催：公益財団法人京都市ユースサービス協会

▼第1回「地域/社会や政治に参加する市民が育つ学びをどうデザインするか？」(東日本会場)

○日 時：2017年2月5日(日)・26日(日) 10時30分～17時30分

○場 所：東洋大学白山キャンパス、アカデミー茗台

○講 師：小玉重夫さん(東京大学大学院教育学研究科教授)

林 大介さん(東洋大学社会学部助教, 模擬選挙推進ネットワーク事務局長)

木村 充さん(東京大学大学総合教育研究センター特任研究員)

大畑方人さん(東京都立高島高等学校教諭)

原田謙介さん(NPO 法人 YouthCreate 代表理事)

○参加者：12名

○共 催：NPO 法人 YouthCreate

▼第2回「『主権者教育』の新たなカタチをどうつくりだしていくか」(西日本会場)

○日 時：2017年9月2日(土)・3日(日) 10:30～17:30

○場 所：京都市下京青少年活動センター

○講 師：若槻 健さん(関西大学文学部教授)

古田雄一さん(大阪国際大学短期大学部専任講師)

池田拓也さん(灘中学校・高等学校教諭)

窪田 勉さん(兵庫県立兵庫高等学校教諭)

川中大輔(龍谷大学社会学部講師/シチズンシップ共育企画代表)

○参加者：9名

○共 催：公益財団法人京都市ユースサービス協会

■「シチズンシップ教育プログラム評価研究会」の設置

「シチズンシップ教育プログラム評価ハンドブック(仮称)」の制作を目指して、評価の目的と効果、

シティズンシップ教育で扱うべき達成目標とその測り方等についてどのような形式での情報発信が望ましいのかを検討してきたが、昨年度と今年度は大きな進展が見られなかった。そこで本プロジェクトは今年度で廃止し、今後の「評価」支援のあり方を来年度に検討し直すこととする。

■『「道徳』『公共』教科化に関する研究会（仮称）」の設置検討

運営委員での検討の結果、新科目「公共」の設置検討を行っている中央教育審議会教育課程部会教育課程特別部会委員を囲んでの勉強会を J-CEF クロストーク vol.6 として開催した。今後は学習指導要領が策定されて以降の動向に当会がどう関与していくのかを運営委員会で継続審議していくことが決定した。

■若者を対象とする表彰制度の創設

「シティズンシップ教育ミーティング」における高校生・大学生発表セッションの場を活用して、社会の変革と創造をめざす実践や探究に取り組む高校生・大学生等、若者の活動を後押しすべく、発表証明書を発行した。今後、この形式を継続／発展させながら表彰制度の創設に結びつけていく。

人材養成部会会議開催

座長 原田謙介

委員 川中大輔、木村充

*本部会は Skype ミーティングと電子メールによる意見交換を通じて日常的に意見交換を進める形で企画検討を進めていった。

(4) その他

2017 年 10 月 14 日にお茶の水女子大学附属小学校にて、価値判断力・意思決定力を育成する社会科授業研究会が主催した「第 26 回 価値判断力・意思決定力研究会」（論争的学習と哲学的対話）について共催させていただいた。

4. 会計報告

別添資料参照

以上